

令和7年度 保護者用 学校評価アンケート結果

- ・期間 : 令和7年7月11日～17日 (三者懇談期間)
- ・回答 : 117人
- ・質問項目: 23項目

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない
- E わからない

|    |   | A   | B   | C   | D  | E   | A+B | C+D |
|----|---|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|
| 1  | 教育目標である「社会の変化に対応し、主体的に生きていくための資質や能力を培い、知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間の育成を図る」の実現を目指した学校経営に努めている。 | 46% | 42% | 2%  | 0% | 10% | 88% | 2%  |
| 2  | HPやメール等を活用して、保護者や地域に向けて、適切な情報発信や広報活動を積極的に行っている。                                     | 46% | 47% | 3%  | 0% | 3%  | 93% | 3%  |
| 3  | 学校の情報発信や広報活動はわかりやすい。  | 47% | 43% | 6%  | 0% | 4%  | 90% | 6%  |
| 4  | 学校開放や見学会等を実施するなど、保護者や地域の方が学校を参観する機会を提供してきている。                                       | 50% | 41% | 6%  | 0% | 3%  | 91% | 6%  |
| 5  | 教職員は、電話や対面の際に、保護者や地域の方に対して適切に対応している。  | 57% | 32% | 3%  | 0% | 7%  | 90% | 3%  |
| 6  | 保護者等からの徴収金について、適切に処理し、その内容について公表している。   | 54% | 34% | 3%  | 1% | 9%  | 88% | 3%  |
| 7  | 教職員は、学校経営や教育活動に熱心に取り組んでいる。  | 57% | 35% | 3%  | 0% | 5%  | 92% | 3%  |
| 8  | 体罰やハラスメントの防止に努めている。   | 54% | 26% | 8%  | 0% | 12% | 80% | 8%  |
| 9  | 日々の授業を通して、生徒の学力伸長に取り組んでいる。  | 49% | 42% | 3%  | 1% | 6%  | 91% | 3%  |
| 10 | 補習や検定対策等の指導・支援を通して、一人ひとりの能力に応じた指導を行っている。  | 50% | 36% | 4%  | 2% | 9%  | 85% | 6%  |
| 11 | 外部(地元自治体、高等教育機関、地元企業、地域住民等)との連携を生かした教育活動に積極的である。                                    | 49% | 39% | 1%  | 1% | 10% | 88% | 2%  |
| 12 | 気象警報による臨時休校等の際にICT機器を活用した学習支援を積極的に実施している。   | 41% | 31% | 3%  | 1% | 24% | 72% | 4%  |
| 13 | 高校生としてのマナーや社会規範を身に付けるための指導を行っている。   | 46% | 44% | 3%  | 0% | 7%  | 91% | 3%  |
| 14 | いじめや差別を許さず、厳しく対応している。   | 40% | 40% | 3%  | 3% | 15% | 80% | 5%  |
| 15 | 生活安全(防犯、熱中症等)、交通安全、災害安全に関する指導が適切に行われている。  | 44% | 43% | 3%  | 0% | 11% | 86% | 3%  |
| 16 | 教育相談体制の充実など、生徒が安心して学校生活を送れる環境づくりに努めている。   | 48% | 44% | 3%  | 0% | 6%  | 91% | 3%  |
| 17 | 進路説明会等を実施するなど、生徒・保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている。   | 46% | 42% | 3%  | 0% | 9%  | 88% | 3%  |
| 18 | 大学見学や企業見学等を実施し、生徒が進路について考える機会を提供している。   | 44% | 48% | 1%  | 1% | 7%  | 91% | 2%  |
| 19 | 清掃活動や施設・設備の点検・管理・修繕等により、環境整備に努めている。   | 41% | 37% | 1%  | 0% | 21% | 78% | 1%  |
| 20 | 学校行事や部活動、生徒会活動等を通して、生徒が充実した学校生活を送れるよう取り組んでいる。                                       | 58% | 37% | 2%  | 0% | 3%  | 95% | 2%  |
| 21 | お子様はよろこんで学校に行っている。  | 49% | 33% | 15% | 1% | 2%  | 82% | 16% |
| 22 | 学校は、道徳教育や特別支援教育についてよく取り組んでいる。   | 36% | 40% | 1%  | 3% | 21% | 76% | 3%  |
| 23 | 総合学科特有の体験的な学習や実習による豊かな教育内容は、生徒の自信につながっている。  | 45% | 38% | 3%  | 2% | 12% | 83% | 5%  |

総評

- ① A B評価が90%前後の項目が多く、おおむね高評価である(85%以上が16/23項目)
- ② E評価(分からない)が高いと、A評価が低いという傾向がある(項目12・19・22など)  
→本校の取り組みが伝わっていない可能性が高く、該当項目の情報発信の必要性がある
- ③ E評価が低く、A評価が高い項目(項目5・7・20など)は成果が出ているといえる
- ④ A評価が高かった項目(項目5・7・20など)から、教育に対する教員の熱心な姿勢は伝わっている  
→一方で、C D評価が最も高かった項目21については注意深い対応が必要で、今後も担任の丁寧な対応や組織的な教育相談体制を一層充実させていく必要がある